華やかで品のある声にちょっぴりの毒を乗せる。女性アナウンサー出身の屈指の実力派。

近藤（こんどう）　サト

＊日本大学芸術学部特任教授

■プロフィール

1968 年、岐阜県出身。日本大学芸術学部放送学科卒業。
1991 年４月、フジテレビ入社。報道番組や情報番組などのナレーションを担当。1998 年 9 月、フジテレビ退社。フリーランスに転身後は、落ち着いた声質をいかして NTV『有吉反省会』などのナレーションを中心に活躍。また母校である日本大学芸術学部の特任教授も務める。

■主なメディア出演

NTV「有吉反省会」「NNN ドキュメント」、EX　「TV タックル」
CX「ワーズワースの冒険」「444 の恐怖」、TBS「ザ・世界ワンダーX」「白熱ライブビビット」「100 秒博士アカデミー」「ニッポン大女優伝説」「なんだ君は！？TV」
MBS 「爆笑問題の世界の日本人妻は見た！」「トリセツ」　「トリハダスクープ映像」
TX「母ちゃんに逢いたい」「ガイアの夜明け SP」、BS 朝日「ザ・ドキュメンタリーズ」「土井善 晴の美食探」、BS フジ「古都浪漫こころ寺巡り」　他

主な講演テーマ

1. グレイヘア ～私らしさを表すのは『見た目』ではなく『何を選択したか』なのです～
2. あなたはどう老いるか ～自然体で生きるということ

ついつい「若さ」を追い求めてしまいがちな今の世の中。
特に女性は若くあろうと無理をしている人も少なくありません。
しかし、「老い」とは誰にも訪れる心身の変化です。
それを受け入れながら生きることもまた、人生の選択肢の一つ。

グレイヘアを隠さず自然体で生きる近藤さんの姿から、今の自分を大切にする生き方を一緒に考えてみませんか。

＜聴講者の感想＞

- 古典の話や、白髪への経過の話、他にも社会に対しての話など興味深かったです。自分をしっかり持つことが、自然体でいることや豊かな人生につながるのかなと思いました。
- 白髪のことでの講演でいろんなこと考えさせられました。日本という男性優位の国での女が意志をもって生きることの大切さを考えさせられました。
- 同年代のサトさんの生き方、考え方に興味があり、参加しました。お話に共感する部分が多く、とても刺激を受けました。
- 自然体で生きるということの意味の深さを知りました。とてもいいお話でした。